

赤光の輪舞

水野利彦作曲

夏のプロローグ

水野利彦作曲

マリーン・ラブ

水野利彦作曲

陽だまり

水野利彦作曲

吉野静

筑紫歌都子作曲

道しるべ

水野利彦作曲

朝焼けの中で

水野利彦作曲

蒼のワルツ

水野利彦作曲

閨

小田 誠作曲

楓雅

水野利彦作曲



福岡県福岡市中央区舞鶴 2-5-1 あいれふ10F
TEL 092-751-2827



野村幹人

Mikio Nomura

1984年生まれ 愛知県出身。
幼少より邦楽に親しんで育つ。中学生のときに尺八を始め、父・野村峰山に師事。
桐朋学園芸術短期大学にて坂田梁山氏に師事。
桐朋短期大学芸術科、専攻科、研究科卒業。
東京・邦楽コンクール3位入賞、日本現代音楽協会賞受賞。
NHK邦楽技能者育成会55期卒業。
NHK文化センター名古屋教室尺八講師。
高校在学中、箏曲部にて「全国高等学校総合文化祭邦楽の部」の優秀校に選ばれ、東京国立劇場にて演奏。
現在、名古屋にて演奏活動中。



野村倫子

Tomoko Nomura

生田流箏曲正絃社、初代家元、野村正峰(二代家元・野村祐子)の三女として名古屋市に生まれる。南山大学卒業。
NHK邦楽技能者育成会第34期卒業。
現代邦楽作曲家、水野利彦(水野箏曲学院主宰)を夫君に持つ。
正絃社大師範。家元補佐。愛知県立芸術大学日本音楽実習非常勤講師。大阪経済大学芸術会邦楽部箏曲顧問。
ポップスコンクール(大日本家庭音楽会主催)審査員。
幼少より、箏曲、地唄三絃に親しむが、学生時代はドラムに熱中し、ロック、ポップスなどのバンド活動をする中で自由な音楽感性を磨く。邦楽を幅広く普及させる目的をもって、「365日の紙飛行機」「ありがとう」などJ-POPのヒット曲を和楽器にアレンジした楽譜は、大日本家庭音楽会より「POPS集」として、多種発行され、ベストセラーとなっている。正絃社より「馬酔木の花」「THE KOKIRIKO」のアレンジのほか、「箏曲小曲集」(箏曲入門集のベストセラー)シリーズの一環として、出版された楽譜にも、編曲が多数収録されている。



坂田梁山

RYOZAN SAKATA

香川県生まれ。神戸大学在学中より岸原周山・川村泰山に師事。NHK邦楽技能者育成会を卒業し、NHK邦楽オーディションに合格。第13回都山流本曲コンクール金賞・文部大臣賞受賞ほか多数受賞。
現在、都山流尺八大師範としてCD録音、テレビ、ラジオ、ミュージカル出演に加え、尺八を中心としたバンド「ニュートラル」を率いて、古典から現代音楽に至るまで幅広く活動を行う。

都山流尺八大師範
桐朋学園 日本音楽尺八科 非常勤講師
神戸大学卒業



水野利彦

Toshiko Mizuno

浜松市生まれ。東京大学卒業。在学中より古屋富蔵氏に箏曲を師事。卒業後、作曲と長唄を杵屋正邦氏に師事。文化庁芸術家国内研修員。宇部市箏曲コンクール審査員。水野箏曲学院主宰。
「水野利彦コレクション」全国ツアー開催。以後、講習会・コンサート・ライブ・イベントなど数多く手がける。
第20回、第24回全国高等学校総合文化祭で作曲を委嘱される。
奈良市制100周年記念演奏会「シルクロードの祭典」より委嘱を受け、「飛鳥伝説」を創作。
おもな作品「じょんがら変奏」「子供の為のラブソディー」「東風夜曲」「海のアラベスク」「未来花」「彩春」「PASSION」「21」シリーズ「ことうた」シリーズなど。
作品は、大日本家庭音楽会より、楽譜・CD・カセットとして出版され、その数は140曲を超える。
芸術祭・舞踊・ジャズフェスティバルなどの委嘱など、和楽器を中心とした様々なジャンルの作曲も手がけ、演奏する作曲家として最も注目を浴びている。



小田 誠

Makoto Oda

1978年生まれ。大阪府出身
21歳より箏を始める。
NHK邦楽技能者育成会49期卒業
滋賀大学邦楽部講師

宮城会・田口千恵氏にてほどきを受ける。
水野利彦氏に箏曲を師事。のちに作曲も師事。
男組メンバーとして、全国各地公演に参加。
作曲も手がけ、大日本家庭音楽会より「泡沫ピーターパン」「龍言」、最新作「楽市楽座」など出版。